

生合成による代謝物の調製

構造未知あるいは化学合成困難な代謝物を数mg からグラムスケールまでご提供いたします。

動物組織由来のミクロソームやサイトゾルなどを酵素源とした生合成により、CYP代謝物、グルクロン酸抱合体、グルタチオン抱合体、硫酸抱合体等を調製いたします。

薬物動態, 薬効評価, 安全性評価のための標準品としてご使用いただけます

- 探索・創薬段階などにおける構造決定のための標準品
- 血中濃度測定, 定量法バリデーションのための標準品
- *In vitro*, *in vivo* での安全性あるいは薬効評価
- 薬物代謝酵素に対する阻害・誘導能の評価

特徴

- 未変化体や代謝物の構造をご開示いただく必要はありません。
- 生体内と同様に位置選択的, 立体選択的な反応が可能です。
- 酵素反応から精製まで中性領域で行えるため, 不安定な化合物にも対応できます。

CYP代謝物およびグルクロン酸抱合体の一括調製の例

